群馬県立がんセンター

泌尿器科通信

第3号
2023.春

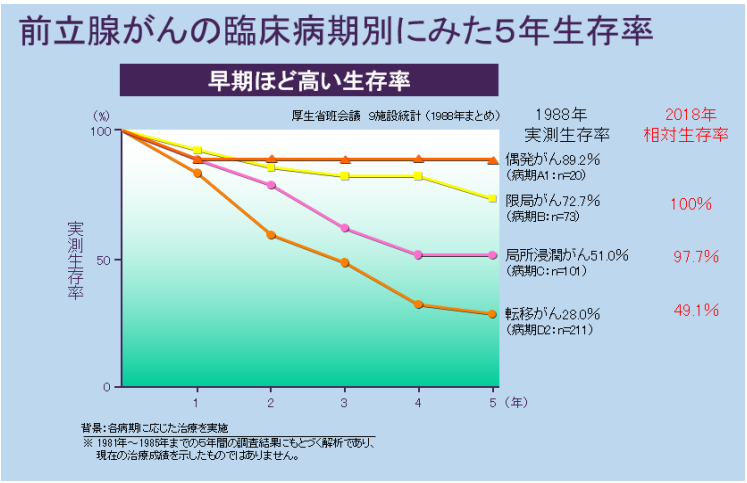
地域の医療関係者の皆様には平素より大変お世話になっております。
泌尿器科通信2023年春号をお届けします。

今回は前立腺がん検診におけるPSA測定の重要性についてです。

前立腺がんは本邦の男性における臓器別がん罹患率の1位であり、当院でも新規患者の6割を占め、最多となっています。前立腺がんは早期で発見されれば手術や放射線で根治を目指すことが出来、5年生存率は非常に良好です。しかし、進行がんとなると根治が難しくなります。早期がんを症状で発見することは困難であり、PSA測定が最も効果的な早期発見の手段になります。前立腺がんの罹患率は70歳台が最多ですが、50歳台になると増加します。年齢が若いほどその後の生存期間が長いため、小さな前立腺がんでも生命予後に関わってきます。したがって、年齢が若いほどより早期にがんを発見する必要があるとの考えから、年齢階層別PSAでの評価がすすめられます。

50歳以上の男性にはPSA測定をぜひすすめてください。70歳未満ではPSA値が4.0以下でも年齢階層別PSA値を参考に、ぜひ一度当院へご紹介ください。

泌尿器科部長　蓮見　勝



推奨されている年齢階層別PSAカットオフ値

年齢	カットオフ値
40-49	2.0 ng/ml
50-64	3.0 ng/ml
65-69	3.5 ng/ml
70-	4.0 ng/ml

群馬県前立腺癌検診令和３年度報告書

**前立腺がんの早期発見には
PSA検診しかありません！**

医師紹介

副院長
清水　信明

1985年　群馬大学医学部卒業
2002年～群馬県立がんセンター
≪ひとこと≫
副院長を拝命しました。
どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

泌尿器科部長
蓮見　勝

1994年　群馬大学医学部卒業
2007年～群馬県立がんセンター
≪ひとこと≫
医師になり、今年で30年目。がんセンター勤務17年目になります。気が付けばキャリアの半分以上をがんセンターで過ごしました。地域の皆様の支えがあってこそです。これからも地域に少しでも恩返しできればと思っています。

村松　和道

2003年　群馬大学医学部卒業
2015年～群馬県立がんセンター
≪ひとこと≫
泌尿器科部長であった清水が副院長となり、新たな体制で頑張って参ります。

新任

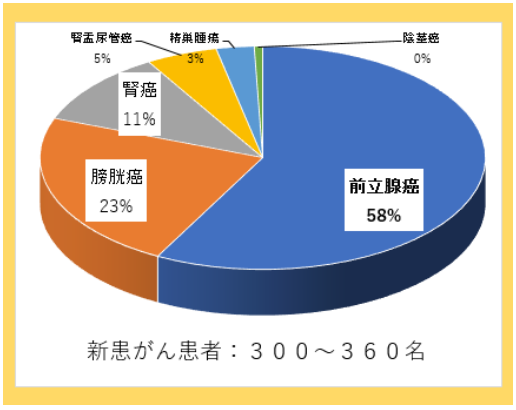
イシザキ　マサノリ
石﨑　正徳

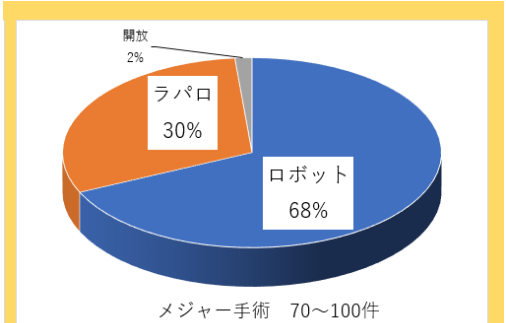
プロフィール

2019年　群馬大学医学部卒業
2019年4月～　公立藤岡総合病院　初期研修医
2021年4月～　群馬大学医学部附属病院泌尿器科
2021年10月～伊勢崎市民病院泌尿器科
2022年4月～　足利赤十字病院泌尿器科
2023年4月～　群馬県立がんセンター

≪趣味≫
登山・旅行・スポーツ観戦
≪ひとこと≫
今年度4月よりがんセンターでの勤務となりました。ご迷惑おかけすることも多々あると思いますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

群馬県立がんセンター　泌尿器科　年間実績





泌尿器科ダビンチ手術実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
前立腺がん	41件	24件	40件
膀胱がん	14件	19件	12件
腎がん	12件	9件	8件
合　計	67件	52件	60件

泌尿器科外来担当表
（R5.4.1現在）

月	火	水	木	金
清水 蓮見	清水 村松		清水 蓮見 村松	清水 蓮見
午後 新患 のみ	午後 新患 のみ			

【発行】群馬県立がんセンター　泌尿器科　〒373-8550　群馬県太田市高林西町617-1
TEL：0276-38-0771（代表）　FAX：0276-38-0614　URL：http://www.gunma-cc.jp

群馬県立がんセンターホームページ